



9月定例会で決めたこと ……4.5

緊急告知FMラジオ購入費

平成19年度決算認定 ……2.3

村の姿勢を問う ……8・9

追跡シリーズ あの問題は今 ……12

(前年度比4.7%減)

4億9.764万4 (前年度比3.3%減)

367万円、 認定しました。 算認定について審議を行い、歳入総額65億6 平成19年度昭和村一般会計及び特別会計決 歳出総額6億2,994万円を



国庫支出金···1億1,950万2千円·3.2%

地方譲与税…1億5,272万4千円·4.1%

自主財源…34.6%

依存財源…65.4%

地方交付税 16億4,638万6千円 44.5%

県支出金

1億7,347万9千円

諸収入…1億3,219万7千円·3.6%

村税

8億5,265万9千円

繰入金…1億587万7千円·2.9%

その他…1億9,032万3千円·5.1%

村債…1億7,280万円·4.7%

交付金…1億5,715万8千円·4.2%

予算執行の状況並

がに財政

政

般会計及び特別会計

19

年

度における

昭

始が

め

他 れ

基金のは は財

積立金を取 調整基金

政

が対前年 いるが、 2 千円 は対前年度を1 4, 327万円 繰入金は 源 . 増加して O 2 万 てい で -度3億 繰入金 あ

265万9千円

村税8億5

下回っている。 度 6千円、自主財 運営状況について審査 6%と低く前年 自主財源12億8, めます。本村の財政構造は、 運営に努めた結果と受け もに黒字である。 の内訳を見る の36・3%を 選択を行い節 れた財源の中、 実質収支は各会計と 自主財 ^和果と受け止 即度ある財政 これ 105万 各種 事業限 した

> 善されました。村税の増収、 0 である経常収支比率は ような視点から見ると、こ れたものであります。 ŋ 公債費の減少などが寄与 ることは抽速の感もする。 の比率を数字のみで判断 崩し %(前年度97・6%)と改 財政の弾力性の判断 て 般会計に繰り入 その 指 89

す

監査 委員

特別会計

国民健康保険事業特別会計

10億6,708万8千円(前年度比13.2%增) 歳入総額 10億1,041万円(前年度比16.4%増) 歳出総額

老人保健事業特別会計

歳入総額 **8億5,635万円**(前年度比 7.8%增) **8億4,199万6千円**(前年度比 6.4%增) 歳出総額

簡易水道事業特別会計

1億1,796万4千円(前年度比 9.3%減) 歳入総額 歳出総額 9.923万7千円(前年度比 8.2%減)

農業集落排水事業特別会計

3億1,776万9千円(前年度比 4.7%減) 歳入総額 歳出総額 **3億7万円**(前年度比 6.7%減)

介護保険特別会計

歳入総額 **5億139万6千円**(前年度比 3.6%増) 歳出総額 **4億8,058万7千円**(前年度比 6.0%増)

歳入 総額

歳出

総額

投資的経費…4.7%

その他経費…55.6%

義務的経費…39.7%

だ厳

61

況

に

な

予算

の

実で効率の良

い財政運営が望

まれ

ます。

など、

公 経 村

債 費 の

費残 0

務 書

担

!行為含·

む

元 61

· スで 80

余

と年

減少 負 削

てい

ます

ま

資

的

制

や

. 経 及 び

減

に 会

1) 0

h 政 で 運

る

取計

組財

営

和

般 抑

会計

)特別

積立金

2億6,773万1千円 7.6%

物件費 4億2,436万7千円 繰出金

4億9,514万円 14.2%

補助費

20.5%

普通建設事業費 1億6,496万6千円 7億1,849万4千円

扶助費 2億8,342万

公債費 意4,452万2千円

人件費 7億5,843万6千円 21.7%

8.1%

維持補修費…4,056万8千円・1.2%

昭和村の財政状況(一般会計)

	17年度	18年度	19年度
財政力指数 1.00に近いほど財源に余裕がある	0.325	0.354	0.367
経常収支比率 70%程度が妥当	94.8	97.6	89.0
公債費比率 10%を超えないことが望ましい	13.0	10.7	7.9
実質公債費比率 標準的な収入に対する公債費等の返済額の 割合	18.1	19.1	17.5

年度(費3億 たと思 前 た。 化 地 に関 た実質公債費 10)公債費比率7.9% 度3億9, 方 20 ・ 7 % と 4 公共 年度 する 4 可 より 5 法 体 2万2千 448万7 律 の財政健 減 比 少し に 定 7(前 ま

> 監査 代表監査委員 松井源之 助

> > 氏

金子松一

郎

氏

あの債17 支払の 5 償 % いが減少した結果で順還が進み、公債費 なっ が進 止み、 7 、 る。 費

般

会計

0) 公債



定例会

条例制定

寄附条例を制定 緑の大地ふるさとしょうわ

置し、寄附者の意向に応え 附金を財源とする基金を設 法人その他の団体からの寄 く思い、応援する個人又は くりに活用するもの。 るふるさとしょうわの村づ ふるさと昭和村をこよな

(全員賛成)

改正するもの。(挙手多数 対象とする制度の創設など

各会計とも提出された決算書のとおり認定しました。

最終日の一般質問では2名が登壇し、村の姿勢を問いました。

とおり可決しました。また、平成19年度昭和村一般会計及び特別会計決算認定について審議を行い

20年度補正予算を含む議案7件、承認・報告各1件、議員発議2件が上程され、いずれも原案の

9月定例会は、9月9日(火)から17日(水)までの9日間の会期で開催されました。

例の整備に関する条例 る法律の施行に伴う関係条 地方自治法の一部を改正す

係条例を整備するもの。 議員報酬」に改めるなど関 議員の「報酬」の名称を

(全員賛成

専決処分

般会計補正予算 (第 2

310万円追加

する条例

公的年金受給者の個人住

34 億 6,

115万4千円

昭和村税条例の

一部を改正

条例

部

改正

号

県大会や昭和中学校柔道部 派遣補助金など。 の関東大会出場に伴う選手 消防団第5、第9分団の

成21年10月支給分から実施 度(年金天引き)として、平 民税を年金から特別徴収制

寄附金税制について、地方 する規定及び個人住民税の

公共団体が条例により指定

た寄附金を寄附金控除の

(全員賛成

情報の伝達手段として導入 害や村からのお知らせ等、 無料で配置され、万一の災 帯の一部や公共施設などは するもの。 し整備されます。非課税世

一般会計(第3号)

7, 760万円追加

35億3,875万4千円

補正の主な内容

地方交付税 1億8, 427万8千円

補正予算

FM局から災害情報を自動受信できる 村民に災害情報を迅速に伝えるため、 緊急告知FMラジオ」を本年度導入

購入を希望する世帯に対 約30%の負担をお願い

歳 出

減額

繰入金

1 億 2,

110万8千円

県補助金・委託金

873万円

緊急告知FMラジオ購入費 288万4千円

全国消防操法大会出場経費 270万円

農地・水・農村環境保全 向上活動支援事業費 117万5千円

小規模土地改良事業 中原14号線道路舗装工 事(オーバーレイ)

515万円



武夫氏(池原)

から、

議会活動としての

議会を規定するも

ŏ,

全員賛成

を設

けることができること

員に林 固定資産評価審査委員会委 武夫氏を再任

査又は議会の運

定営に関

ることにより、

議

案 則 改

0) 0) 正

1,

議会は会議規

地方自治法

0)

部

議又は調整を行うため

0)

場 協

人 事

(全員賛成

する規則

議会会議規則の

部

を

改

正

議

員

発

議

払基金への償還等の増額 玉 及 び 社会保険診療報 酬

6 3 1 総 額

億130万9千

万 9千 円 追

加

介

護

保

険

特

別

会

計

第

1

額還金品 一及び高い Z額療養 (全員賛 費 成 0) 増

比 率 38 費比率 17 あり、 法に基づき報告するも 坐準を下 地 方公共 7 . 5 % 般会計の 口 - %で早 一つて 団体財政 健 全化

総

億3,

469万5千円

329万

4 千

円

追

加

民健

康

保険

特別会計

全

工員賛成)

号

集落 ては、 また、 該当しないとの報告を受 ての資金不足比率に 排 簡易 1) 水事業特別会計にお ず 水道事 れも黒字であり いる状況。 将来負 業 ·期健全化 実質公債 農業

成 17 ています。 林氏は同る 年10月よりご活躍され . 委員として、 (全員賛成) 平

事業補助

金

572万円

こんにゃく経営安定対策

報

全化判

断

比率等の

報

告

告

議員発議

国による公的森林整備の推進と

国有林野事業の健全化を求める意見書

近年、地球温暖化が深刻な環境問題となる中でグローバル化する森林の役割に対する 要請が高まるなど、環境資源としての森林に対し強い期待が寄せられている。一方、林 業を取り巻く厳しい状況の中で、森林経営は脆弱化し、その担い手である山村は崩壊の 危機に立っている。

(略)

今後の林政の展開に当たっては、森林吸収源対策の推進はもとより、特に、国有林野 事業等において、安全で安心できる国民の暮らしを守るために、重要な役割を果たす水 源林等公益森林の整備、更には、地域林業、木材産業の振興を通じた山村の活性化に十 全に寄与出来るよう、下記事項の実現を強く要請する。

記

- 森林吸収源対策を着実に推進するため環境税等税制上の措置を含め安定的な財源を 確保するとともに、林業・木材産業の振興施策の推進と森林所有者の負担軽減措置 による森林経営意欲の創出
- 緑の雇用対策等森林、林業の担い手対策の拡充、施業の集約化、路網の整備等によ る効率的安定的な木材の供給体制の確保、更には木材のバイオマス利用の促進等に より間伐材を含む地域材の需要拡大対策の推進による地域林業木材産業の振興
- 計画的に水源林造成事業を含めた公的森林整備を推進するための組織体制の確保及 び施業放棄地等民間による森林整備が困難な地域における国の関与の下での森林整 備制度の創設
- 国有林野事業については、国民共有の財産である国有林を適正に管理するとともに、 公益的機能の一層の発揮を図るため国による管理運営体制の堅持及びその管理運営 を通じて地域における森林・林業担い手の育成と地域活性化への寄与

平成20年9月17日

群馬県利根郡昭和村議会

経衆 済議 **焼業大臣** 一般に · 参 環議 境境議長 農内 林閣 水經産理 大大臣臣 . ・財務大臣・対

总 見書を提出

外務大臣

総務民生常任委

細かな見直しが図られ、保 善が求められた結果、きめ 請願については、制度の改 者医療制度の撤廃を求める 審査となっていた後期高齢 て審査を行いました。 された陳情・請願等につい 民生常任委員会では、付託 9月12日に行われた総務 6月定例会において継続 担の軽減が拡大され

> 採択としました。 らないとして、全会一致不るなど、制度撤廃にはいた

まえ3年間かけて整備して 所ずつ、建築年度順等をふ 度1か所、来年度以降2か ら今後5か所の詰所を今年 審査を行いました。当局か 築及びトイレの設置につい ての請願では、 次に、第10分団詰所の改 現地調査後

では、

持は必要なこ 障関係費の堅 おいて社会保 高齢化社会に

とから、 として、全会一致趣旨採択

では、 続き国民生活を直撃してお 対策は大事なことから、 意見書採択についての陳情 に対する緊急対策を求める 次に、生活品の物価高騰 物価高騰などに対する 原油や食料の高騰が

2, 200億 況であるが、 政が厳しい状 ついての陳情 意見書採択に 撤回を求める 保障関係費の しました。 致採択といた から、全会一 いくとのこと 削減方針 次に、社会 国の財 0

としました。 趣旨は理解できる

愛宕養護老人亦

旨は理解できるとして、 第10分回計所(生態地区) 全

会一致趣旨採択としまし

りました。

管事項について意見交換が 決算質疑や、 行われました。 次に、平成19年度各会計 当委員会の所

> 園プロジェクト」 事業昭和村「子育て」観光農 地域資源 8 全国展開支援

ンに認定 のベビーズヴァカンスタウ ″ミキハウス子育て総研

域にある資源を最大限活用 安全安心な新鮮野菜など地 ふれあいパーク等の施設、 晴らしい景観、 みがスタートしました。 本村に来ていただく取り組 上げ、子育てファミリー 光農園プロジェクトを立ち 子育てに優しい昭和村を ハウスグループと連携し、 めていきたいとの報告があ し、地域が一丸となって進 テーマに昭和村「子育て」観 昭和村の広大な農地、 昭和村商工会では、ミキ 自然環境、 素 が



合人のうじき

額青少年広場 に遊具設置

問題を考

月11日に行われた文教

など現地調査を行いまし 豪雨による道路の被害か所 された請願・陳情の審査と 建常任委員会では、付託 Ш 額 地 区川 額青少年広

場」に遊具の設置を求める 遊具の老朽化に

をお願いしていただくこと であり、 伴い新たな遊具の設置要望 全会一致採択としまし 地元へ3割の負担

化への意見書の提出を求め推進と国有林野事業の健全 る陳情書では、 国による公的森林整備 地球環境

成19年度各 次に、 平

の外国人研 疑や農家等 会計決算質

箇村最終処分場の進捗状 受け入れ状況、 修生などの 有害鳥獣対策、 沼田市外二 村内の

豪雨による被害か所(松ノ木平第一地区)

学校給食における地産地消 が行われました。 取り組みなど、 設の耐震化の問題、

月6日の豪雨で被害を

施

とにしま いて議員発 意見書につ 採択とし、 ら全会一致 との意見か などの適正 『や国有林 理は必要 するこ 森林整

川額青少年広場(根岸地区)

う、当局にお願いをしまし 急に復旧をしていただくよ 受けた道路につい 、ては、

早



竹之内直樹さん (川額・伏田)

川額青少年広場の充実」 少子化と言われる時代が

伺い大変うれしく思いまし の遊具増設についてお話を 続く中、このたび子供広場

があります。初めて鉄棒のを中心にたくさんの思い出私の幼少期にはこの広場 憶がよみがえります。 こいだことなど懐かし くなるのが待ち遠しくてわ 豊年祭りの日には、 と。すべり台で友達とけん 逆上がりができた時、うれ くわくしながらブランコを かをしたこと。そして秋 しくて母に見てもらったこ 夕方暗 0) 記

うと同時に安全面にお ないかと考えます。 守っていく対策も必要では ど危険な事件や事故から 場の充実は大切なことと思 しく伸び伸び遊べるよう広 これからも子供たちが 周辺への外灯の設置な

ら地球

実行計画を策定し、 各家庭での省エネ等のPRにも 村長

ド設定やこまめな節電を

役場では、省電力モー

(施。今後の公用車は、



間

人類の生

かか

す。 転換が急務となっていま 持続可能な資源リサイク 解を伺いたい。合わせて と考えますが、村長の見 的に取り組む必要がある 生活実現への対策に本格 小中学校における取り組 村の政策や村民のエ や自然エネルギーへの 社会や生活を見直し

みや対策を伺いたい。

村

教育長

きたいと思います。 節電や用紙 牛乳パックのリサイ の両 面利

わる緊急課題であ きたいと思います。

房費の減少につとめてい リーンカーテンなど冷暖 省エネ対策、ヨシズやグ 実施しています。今後も 全体を通じて環境教育を クルをはじめ、学校教育 るなど対策に取り組んで 省エネ等のPRにつとめ 定をすすめ、各家庭での 法に沿った実行計画の策 くなりました。今後は、 し、CO゚の排出も少な ミ回収で可燃ゴミが減少 村民の協力による資源

ど、村民が不利益を受けな 担当職員を配置し相談窓 いよう親身な対応をお願 口を開設していただくな に説明会を開くとともに、 間 工務店などを対象

担保履行法への対応

村内の建設業者

村

長

は広報等で情報提供して 口は検討します。村民に います。説明会や相談窓 県が講習会を計画して

いきたいと思います。

高騰に伴う緊急対策の実



村

だきたい。

額して再度実施していた 灯油券の支給を大幅に増 資金の大幅拡充と、福祉 いただきたい。生活福祉

と考えています。状況を 極的取り組む必要がある 食料自給率の向上に積

> 思います。 のないよう努力します。 国県の対策への対応漏れ も厳しく難しい状況です。 認識していますが、財政 策は必要不可欠であると に働きかけていきたいと 打開できるよう関係機 福祉資金の拡充につい 村としての対

緊急経済対策を実施して

働きかけていただきた

緊急対策の拡充を 村長として国等

間

い。村としても最大限の

は検討していきたいと思 しますが、 も灯油購入費助成を実施 いしていきたい。今年度 ては厚労省へ改正をお願 村独自の対応

て耕種農家との連携によ

ましては、

有機肥料とし

畜産関係廃棄物につき

村

長

十分検討してい 3 村長

髙橋幸一郎 議員

理業者に委託しリサイク 用につきましては、 り有効活用されておりま ルをしております。 廃ポリマルチ等の活 再処

よぼさないことが確認を されております。 菜等農産物に悪影響をお ほうれん草、小松菜、白 るこんにゃく、 しても村の主要作物であ ありますが、すき込みを パラやウドの残渣処理で レタス、

り組まなければなりませ 想倒れにならないよう取 りますが、行政として構

間

村民一人一人がで きることから始ま

ん。行政がCO゚削減を

積極的に推進し、

C O 2

ないのが現状であります 用や、大気を汚さず地球 いりたいと思っておりま が、今後十分検討してま な事業として実施してい きましては、まだ具体的 仕様車の活用促進等につ どのクリーンエネルギー にやさしい電気自動車な

人事評価制度

ております。

検討していきたいと考え

している自治体等を調査

制定に向け前向きに

人事評価制度を導入

に自ら考え、

自ら

り組

織の活性化を図るた

職員の意欲を高め、

ょ

職員自身が主体的

の制定を強く望みます。

事評価制度の制定について

太陽光エネルギーの利 るための、 行動ができる職員を育て すべきか」、常に考えた 和村村民のために何をな 描き」「何に貢献し」「昭 ます。「未来の昭和村を なくてはならないと思い 仕事に取り組むようにし 行動する主体性をもって 間

ます。

体になることを望んでい 排出権を活用できる行政

作成し、多くの人たちに めに、「昭和かるた」を 親しまれ、昭和村を知っ 遺産を村民に伝え継ぐた 統、そして数多くの文化 てもらい、村づくりに役 立てる必要があると思い 村の長い歴史と伝 私たちの郷土昭 和

小型風力発電<mark>機</mark>

利根 商

かるた」に

昭和かるたの作成ついて

専門的な立場から作り上 が育ってほしいと願い、 たいと考えます。 せてくださっています。 村特集号第184号に載 を「群馬歴史散歩」昭和 げた作品「昭和村かるた」 けて、昭和村の「郷土愛」 ある郷土昭和村に目を向 久先生が、自分の出身で 係わってこられた宮崎嘉 れ、「沼田 関係各方面とよく相談 検討していき

池

7月9日から11日までの3日間、福島県昭和村・西会津町・鮫川村 の視察を行いました。また、総務民生常任委員会では、7月23日から25日までの3日間、福井

県池田町、石川県輪島市、ニッコー株式会社の小型風力発電システムの視察を行いました。

いう方言)を平成11年7ぽい屋」(ありがたいと す。「百匠 林産物の販売を行っていま 菜を中心とした池田町の農 月に福井市内大型量販 池田町ショップ「こっ ル」にオープンし、

野 店

1)

がいを持たせることな ることや高齢者に生き まちづくりを進めて

する農産物を商品化しまし 兼業農家の主婦たちが生産 商品)を販売戦略に、 一品」(少量多品 ました。 ど社会に役立っている という気持ちが元気な 源であることを実感し

が、物を作ってきらこっの取り組みは行っていない ではないかとのことです。 長生きにつながっているの 生きがいが結果として、 田 町では、 の特色を大切にした 特に長寿

地

地域住民の自立のまちづ

クター

ル、そのうち91

町

土

Ω19

4 7 2

県

と

位

置

盆羽

上 池

流

に

あ は る 岐 阜

足

地 Ш

0) 0) 井

町 最 県

であり、

7

・ % が 山

農地は

元 1. 元気に楽しく

約500ヘクタール(水

気 2. 気配りが大事 3. 健口管理 4. 康らかな気持

基幹産業の町です。 田320%) で農林業が

5. 長寿の秘訣は食事

6. 寿命を縮めるストレス 7. なくすな「歩くこと」

く 9. くりだそう健康診査

を代表する長寿県です。 女とも全国第2位で、日本 福井県は、平均寿命が男

健康・長寿へのヒントと

して、「福井の健康づくり か条」を示しています。

8. ふとすぎ 痩せすぎ い10. いん酒はほどほどに

その美しさで知られています。 た地である。また、伝統産業としての輪島塗りの陶器は り、古くから日本海の交通の要所、 石川県輪島市は奥能登の中心地である。 漁業の町として栄え 海に面してお

を実行しています。 く場所が少ないということであった。このような状況の 中、一世帯当たりの子供の数を増すため、子育て支援策 口が1,500人余り減少している。 人口33,226人で高齢化率35%、 その原因として働 過去3年間で人

た。以下輪島市の少子化対策の主なものを紹介いたします。 少子化対策について学ぶとともに意見交換を行 ①保育料徴収に関して同 世 帯で二人 いま

降の児童は無料。 目 上の児童が入所している場合、 児童 は保育料 の半 三人目

② 満 一 ③満 ある場合、 護者の子育てと就労の両立を支援。 くは保育ママ等の自宅で保育し、 の回復時で、 歳から小学校までの 病後児童の自宅保育若 まだ集団保育が 児 童 困 が 難 病 保 で 気 し

以上の施策のように安心して子供 育ママを派遣。 介護等で保育 歳から小学校低学年までの児 保護者の傷病や急な仕事、 ができない 場 家 保族童





育てられる環

境づくりは、

昨今の

少子

つの方向だと思います。







福

島

県

西 会

津

町

は

人

П

からむし織りの里」

日本一のカスミソウ村

島

県

昭

和

村

は、

県

0

畑300ヘクタール)程度 209・34平方キロ 西 トルで、 1(水田360ヘクタール・ 人口 部 耕地面積は、 は、 位 本村より3倍も広 置 1, Ų 648人 総 · 4分の 面 ヌー 積

50%を超える典型的な過疎 の山村です。 生産量が日本一であり、 畑作の宿根カスミソウの 64

(656世帯) 高齢化率が

ます。 基幹作物となっています。 栽 別豪雪地帯に指定されてい 4 メートルの積雪があり、 メートルから200センチ 億4, 培され、 の農家で32ヘクター 積雪量は、 〇〇〇万円 販売額は、 150センチ で村の ル 約が

ことでした。また、 るが、その作業が大変との は、 になると組み立てをしてい 栽培用のパイプハウ 毎年、 源の活用とのことで、 秋に解体し、 地域資 ス

織り」は、 原料とする「からむし 科の多年草からむしを 意と工夫による村づく 国から募集するなど創 るため、 備や若い後継者を育て を挙げて工芸施設の整 を後世に伝えようと りの歴史を誇り、 麻に良く似たイラクサ 織姫を広く全 600年余 伝統

カスミソウの保冷庫

百歳への挑戦

健康はミネラル野菜から

を行い、 れていたことから、 業の町です。 県内90市町村

生活習慣病が原因とわかり

町では健康診断

平成5年度に「健康な町」を宣言し、 100歳への挑戦を掲げ、

食生活の

た。

ります。健康な体は健康な野菜から、 改善に力を入れてきたとのことであ 壌改善に取り組みました。その結果、 土壌診断を行い、ミネラル不足の土 康な野菜は健康な土づくりからと

[約4,

300人の山村であります。

福島県鮫

Ш

村は、

県南端、

阿

武隈山系

系南部に位置する人

トル、その約8%が山林という状況 365人で面積298平方キロメー 水稲を中心とした農業が基幹産 8 性化のモデル事業として全国から 町のミネラル野菜の栽培は、 位となり健康増進に貢献した西会津 目されています。 成 12 年度に、 は、 男 性 22 位、 農業活 女性 50

の名前を紹介するなど地産地消を推 使用し、その日使った野菜の生産者 また、ミネラル野菜を学校給食

女性66位で「短命の町」と呼ば

中、

平均

寿命が男性

が町長 康の ました。 が勉強になり 進していまし 取 役場職員 ため真剣 町民 ŋ を信 組 む姿 の健 頼

Ļ



者な村

を募り、 高齢者の生きがいづくりにより、元気なお年寄たちも増え、 は大豆生産者164人、エゴマ生産者は81人まで増加し、 で買い上げ、 スタートしました。 豆と高齢者の力をかり平成16年、 立て直さない限り自立できないとの、大樂村長の思いから、 老人医療費や介護給付費が減少しているとのことでありま 価値を高め、 村が元気を失った原因は、 大豆生産者102名、 直売所「手まめ館」で販売しています。 現在 買い上げられた大豆などは村で加工し、 生産された大豆やエゴマは、すべて 農業の衰退にありその根底を エゴマ生産者30人で事業を 60歳以上の高齢者に希望 付 加 村

大規模農業ではありませんが、今後の参考となる視察でした。 農業の振興と村民の健康を考えながら、 自立の道を進み

りに感銘しました。

冬期の除雪については、

『にボランティアの活用を (平成18年12月定例会一般質問

は川場村のようにボランティアによる除雪を行ったらどうか…?

幹線道路は業者に委託して行っているが、

狭い生活道路について

|願や陳情は議会採択後どのように処理されているのか。 その後の経過を追跡します。 議員が行う提言などは、 村 政にどう反映されているのか。

を参考に検討していきたい。 成

会の動き

ジュニアサッカーフェスティ バル2008in昭和村

28日 ●広域組合議会臨時会

29日 ●総合運動公園下草刈り

ズにできるよう前向きに進

めて

きた

これらを参考に

1村内

道 行

路

0)

除

雪がス 区

4 る 度 行 地

ていったらどうかと考えて

.ます。 う

0) 事業

により

除雪

を

地

ŧ 今年 L

あ

0 か 水·環境保全

向

Ŀ 19 対

策事業」

0) 15

環と

7 農

年

度

か

5

始

ま

1

た

利根沼田学校組合議員協議会 ●利根沼田学校組合議会定例会

18日~ ●群馬県議会議長会臨時総会 及び議会議長・事務局長研修会

20日 ●群馬県消防ポンプ操法競技 大会

25日 ●定例議長会

●利根地方総合開発協会理事会

地区もあり、

大変感謝をしています

今後は、

ボランティアを活用

して

いる自治

治体

いては地域の人たちが自

主的に協力し

てく

者に委託して行っ

てい

るが、 メー

狭 ル

13 生活道

路

につ れ

幹線村道130キ

口

1

は

村

7内8社

0)

●議会運営委員会 2 H

■議会全員協議会

●東小学校·南小学校·大河原 小学校運動会

9日 ●第9回昭和村議会定例会

●本会議

議会広報編集特別委員会

9.10日 ●議会全員協議会

11日 ●文教産建常任委員会

12日 ●総務民生常任委員会

13日 ●昭和中学校運動会

16日 ●議会全員協議会

17日 ●本会議(最終日)

22日 ●議会広報編集特別委員会

27日 ●第一保育園·第二保育園・ 子育保育園運動会

28日 ●第41回村民運動会

皆さんからの

29日 ●利根地方総合開発協会県へ 陳情

→議会広報編集特別委員会

5日 ●第11回昭和の秋まつり

8日~ ●利根郡町村会·議会議長会 10日 県外視察研修

12日 ●全国消防操法大会

14日 ●定例議長会

15日 ●栃木県大平町議会広報編集 特別委員会視察研修

■議会広報編集特別委員会

17日 ●第29回村民チャリティーゴ ルフ大会

19日 ●昭和村消防団秋季点検

●第14回チャリティー舞踊発 表会

ございました。 当にありがとう くれた皆様、 でいきたいと思 活動に取り組ん 気持ちで消防団

支えて

います。 るべ に努め、

れる9分団とな

新たな

を生かし、

回の貴重な経 しています。

地域験

を守る防

災活

動

信

|頼

全国消防操法大会を

21回全国消防操法大会で、

第9分団が、

10月12日に東京ビッグサイトで行われた第

優良賞を受賞しました。

終えて」

学びの多い一年間でした。人が、たくさんの感動があり、 取り組む団員たちと同じ時間を共有できたことは、 とつの目標に向かって全力で 年 間 の長 い訓練でした



第9分団長 ^{ほしの たかゆき} 星野高章さん

とっても大きな財産となりました。そしてこの経験を支え てくれた多くの には心から感謝 人たち、 地域の方々 特に家 自分に

みなさんからの請 願

自 平成20年5月30日 至 平成20年8月29日

受理 番号	受 理 年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員 氏 名		審議 結果
33	H20. 5.30	後期高齢者医療制度の撤廃を求める請願	全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長 関口 昭三	林 幸司	総務 民生	不採 択
34	H20. 6. 3 (郵送)	過剰な農薬取締法により、植物からなる、 農業用有機資材を締め出す不法な行政指導 の改善を求める意見書提出に関する陳情書	合資会社緑源 社 長 諸百 合子		配布のみ	
35	H20. 6. 9 (郵送)	インターネットにおける有害情報から、子 供を守るための法整備の早期実現を求める 意見書提出についての陳情	家庭フォーラム 代 表 新井 英志		配布のみ	
36	H20. 8.13	請願書 第10分団詰所の改築及びトイレ の設置について	生越区長 林 節雄 第10分団長 林 巳智治	林 幸司 横坂先夫	総務 民生	採択
37	H20. 8.22	社会保障関係費の2,200億円削減方針の撤回を求める意見書採択についての陳情	連合群馬沼田地域協議会 議長 中村 一喜			趣旨 採択
38	H20. 8.22	生活品の物価高騰に対する緊急対策を求め る意見書採択についての陳情	連合群馬沼田地域協議会 議長 中村 一喜			趣旨 採択
39	H20. 8.25	川額地区「川額青少年広場」に遊具の設置を 求める陳情書	川額区長 生方 勝雄	倉澤俊雄	文教 産建	採択
40	H20. 8.27	国による公的森林整備の推進と国有林野事 業の健全化への意見書の提出を求める陳情 書	森林労連全国林野関連労働 組合 利根沼田分会執行委員長 中島 龍児		文教 (産建	採択(意見書提出)
41	H20. 8.29 (郵送)	「地方消費者行政の抜本的拡充に必要な法制度の整備及び財政措置を政府等に求める 意見書」の採択を求める陳情書	群馬弁護士会 会 長 神谷 保夫 ほか		配布 のみ	

ンリーズ5

海

続けて行くこと 諸田 和 説さん (森下·

挫折をしても、 とサッカーを続けている。怪我をしても、 1 ツ 番 カー」。僕は、 好きなスポー やめようと思ったことは 小学校4年からずっ ツは 何 です か?

気持ちでお世話になっている。 自分も小学生時代には入団していたのもあり、 指導者に出会っているからではないだろうか。 1度もない。そんなネガティブなことよりも良 、少年団のコーチの1人として約10年程携わっている。実際 今は、自分でプレーをするのとは別に、昭和村にあるスポ 自分が子供たちに言い続けているの 面白くやろう、そしてたくさんボールに触ろ 極めて、 良い指導者ではない 今は恩返しの 1) が「まずは、 仲 間

う」である。

そうすれば、自然とサッカーが好きになり、

じる。 手くなると信じているからだ。 ことはないと思う。 感情が溢れてくるのと同時に「繋がり」の 不思議な気持ちにはなるが、 同じグランドに立ち、一 初 めて携わった子供たちは既に20歳を迎え、 だからこれから先も僕は「サッカー」をやめる 緒にプレーをしている。 何とも言えない幸せな 大切さも感

和村のために活かしてほしいと切に思います。 ることを探し、多くの出会いを繰り返し、 展させていくのだと思います。 サッカーをしている子供たち、 君たちがこの村の未来を担 何か真剣に向き合え そうでない子 ますます発 それを昭



食物繊維がたつぷりのきのこ類は食品自体が旨味を もち、料理にこくがでます。しょうがのアクセント で薄味でも気になりません。

栄養価(1人分)

なることを願うばかりです。

留農薬やカビ毒に汚染され

熱量…111kcal、たんぱく質…9.3g、脂質…5.0g、

ンポイントアドバイス

クの

収穫期をむかえるわけで

先の予想のような価格

らす。

昭

和村の主役のコンニ

た「事故米」のことが、

毎日テレ

カルシウム…95g、鉄分…1.7mg、塩分…1.3g

さんの苦労は大変だったと思 や病気が発生したりと農家の

うに雨にたたかれて、

生育

まるで滝

修行をしているか

のよ 不

野菜やコンニャクは、

分年の一

夏は

雨に悩まされ

木綿豆腐…⅓丁(120g)、鶏ひき肉…60g、長ネギ…20g <mark>片栗粉…大さじ1(9g)、 すりごま…大さじ1・½(13g</mark>)、 しょ うが…少々、生しいたけ…80g、まいたけ…80g、しめ じ…80g、人参…80g、だし汁…3カップ、味噌…大さ じ2(36g)、あさつき…4~5本

作り方

①豆腐はよく水切りする。

②長ネギはみじん切り、しょうがはすりおろす。あさ つきは小口切りにする。 ③①に鶏ひき肉、長ネギ、片栗粉、すりごま、しょう

がを入れ、よく練り合わせる。

⑦豆腐ボールに火が通ったら、味噌で調味し、小口切 りのあさつきを散らす。

をとってもらい

たいものです

りました。

幸いにも人体への

直が

れていて、

全国に汚染米が広

学校給食や病院の食事にも使

わ

などにも使用されていました。

初は酒類に、次に菓子の原料 や新聞で報道されています。

で一安心ですが、二

度とこのよ

が起きないように対

策

接の被害はでていないような

0)

副委員長 会広報編集特別委員会 員 髙橋

曻三 俊

信幸 先夫

賢郎

真中横下里坂 治田 貞

編集/昭和村議会広報編集特別委員会 四0278-24-5254 南日印刷工業㈱